



# 12月園だより

令和5年12月1日

目黒区立目黒本町保育園 園長

ホールから幼児クラスの子どもたちの歌や合奏が聞こえ、子ども劇場へ向けての準備が大詰めです。一人ひとりの表現が日々伸び伸びとしてきたように感じ、保護者の方々が観にくることが励みとなり、とても楽しみにしていることが伝わります。乳児クラスは保育参観を行っています。保育園でのお子さんの様子を見て「家と同じです」とありのままの姿で友達や保育士と過ごしている我が子の姿に安堵されたり、育児の悩みを一緒に考えたりお子さんの姿を共有する機会となっています。保育園の日常が以前に戻り、異年齢の関わりや行事、参観など様々な取り組みを広げています。子どもたちはたくさんの体験や経験をする中で学びを増やし、保護者の方々とお子さんの姿を話し合うことで、一人ひとりの子に合った援助が出来るようになっていくことを嬉しく思います。

今年もあと1か月となりました。園庭ですくすく育ったお米は5歳児クラスが稲刈り、脱穀、粃摺りを根気よく行いました。おにぎりにして食べ、そして稲はしめ縄にして新年に飾る予定で、今から5歳児の子どもたちの満足そうな顔が浮かびます。長い時間をかけて大切に丁寧に育てる米づくりは子育てと似ています。保護者と保育園が協力して一人ひとりの子どもの成長を丁寧に見守っていきたいと思います。

よいお年をお迎えください。



**【お知らせ】**  
保育園は12月29(金)  
から1月3日(水)まで  
お休みです

## \*行事予定\*

子ども劇場 3歳、4歳、5歳児  
5歳児懇談会

中旬	身体計測 避難訓練	全園児 全園児
----	--------------	------------



## ～小さな社会～

幼児クラスの子どもたちが園庭で遊んでいるところへ0歳児クラスの子どもたちが出てきました。0歳児の子が歩いている姿をみて「かわいい」と言って5歳児の子が近寄り手を繋いで一緒に歩きました。「あっちへ行きたいの」と問いかけながら小さい子の進むほうへと歩幅を合わせた先は、花壇で幼虫探しをしている3歳児の子どもたちのところでした。3歳児の子が見つけた幼虫に0歳児の子が手を伸ばそうとすると「ダメー」と幼虫の入った容器を抱えます。「少し見ただけだって」と傍にいた5歳児の子が声を掛けると3歳児の子は心配そうな表情で「見るだけだよ」と0歳児の子に伝え、見やすい位置に置いてくれました。0歳児の子がまた幼虫を触ったら怒られるかもしれないと思い、保育士が傍で見守っていると0歳児の子は年上の子の大事にしている思いを感じたのか、手を出さずにじっと容器の中の幼虫をみていました。

日々の異年齢児の関わりの中で、相手の思いを感じ取り、思いやるという事が自然に身につけているのだと感じました。

# 公園での様子を紹介します



～大きな広場～

【林試の森公園】

～プラタナスの広場～

ウッドチップや落ち葉が一面に敷きつめられていてふかふかの感触や落ち葉を踏んだ時の音を楽しみながら探索や追いかっこをして遊んでいます。



落ち葉を沢山集めて抱えては「いよーそれっ」と思い切り高く投げて、降りかかってくると大笑いしてかけあっています。



木の穴や葉の下など色々な虫を発見しています。指でつついたり、そとつまんでみたりしています。触るのは怖いけど、その様子を見て「動いた」と食い入るようにのぞき込んでいます。

林試の森公園西門から入ってすぐの2つの広場です

リレーをしたり、鬼ごっこをしたり広い場所で思い切り走り回っています。



集めてきた木の実や葉、小枝でごちそうを作っておまごとをしています。

木のかげに隠れて友達が探しに来るのをこっそり待っています。友達がそっと近づいていき「見つけた」の掛け声に合わせて木から飛び出し逃げていきます。追いかけてたり追いかけられたりしながら繰り返し隠れています。



【小山台公園】



落ち葉がひらひら落ちる様子を目で追いかけてたり、拾った葉をちぎったり探索を楽しんでいます。葉の穴からのぞき込んで保育士と目を合わせると笑顔になっています。

ボール遊びができるスペースがあり転がるボールと一緒に追いかけてたり投げて返したりやりとりをして遊んでいます。

2歳になると歩行も安定してきて、子ども同士で手をつないでいきます。途中の道も子どもたちにとってはメダカや花など発見があり楽しく歩いています。